

地域の課題は何か考え  
自分たちで行動に移す

未来塾



地域で頑張っているグループなどを紹介していきます。

一関のもち文化を全国にPRしようとして2月1日、新鮮館おもちで行われた第2回全国おもち大会。参加者と観客で少し詰め状態の熱気にあふれる中、20組40人が3種類のもちを次々に食べ、空のおわんを積み重ねていきました。

この元気なイベントを企画したのが、未来塾(山平功二代表)。一関・両磐地域の未来を考えて、身近でできることから行動して、いこうという若者が集まります。



一関のもち文化をユニークに発信する「わんこもち大会」

「きらめき・ときめき・未来塾」。20代から40代、異なる業種のメンバーが新しいまちづくりの方法を議論し、観光振興や中心市街地活性化など五つのテーマについて市に提言しました。

そのメンバーのうち何人かが「言いつばなしでなく、何か自分たちでも実行していこう」と集まり、18年10月、「未来塾」としてスタート。宿泊を含む研修会を行って三つのグループごとにリサイクルをテーマに協議し、19年1月には「きれいなまちづくりキャンペーン」「おとこのマイバッグのすすめ」などを実践しました。

今後の新しい展開は「未来塾地域プランナー制度」。同会の活動に参加することで地域づくりのノウハウを学んだ会員を「認定」というものです。

「この研修会への参加が地域を考えるきっかけになり、活動手法を学んだ人たちがそれぞれ地域で活躍するようになれば」と同会事務局を務める、いちのせき市民活動センターの小野寺浩樹さん。若者たちの柔らかな発想が、新しい方向性を作っていきます。

**MEMO 活動メモ**

- 活動拠点…いちのせき市民活動センター
- 連絡先…いちのせき市民活動センター ☎26-6400

ふれ-ふれ-クラブ



中里中学校サッカー部

僕たち中里中サッカー部は「Winning11」をスローガンに掲げ、2年生8人、1年生7人の計15人で日々練習に励んでいます。昨年は、約20年ぶりに県大会に出場することができたので、その経験を生かして今年も「県大会出場」を目標に、そして後輩たちにも影響を与えられるように、チーム全員で勝ち上がっていきたくです。

少ない人数なので、みんな仲が良く和気あいあいと練習していますが、課題は「声」と「貪欲さ」です。中総体までには、直すべきところは直し、良いところは伸ばし、目標を達成できるようにチーム全体で努力していきます。

文・部長の佐藤爽太郎君(2年)

笑顔で GOOD



行事に参加して地域の良さ実感  
三浦正和さん(東山)

東山総合体育館に勤務する正和さんは、施設管理や事務を行いながらスポーツ振興に携わり、ます。「この仕事についてから、地域の行事に参加することも多くなった」と正和さん。元日未明に中尊寺まで若水を届ける「磐井清水若水送り」に2年連続で参加し、「先達」として行列の一番前を歩きました。「今年の初日の出は穏やかでよかった」。

よい年にしたい」と話し、参加することで地域の良さを再認識できたといいます。趣味は旅行で「中型バイクの免許を取得し、北海道へ旅行したり、アウトドアを楽しみたい」と行動的。「もっと同年代の人たちに地域の行事に参加してほしい。一緒に地域を盛り上げよう」と意欲を見せてくれました。

うちのこ自慢!



子どもは20年秋に生まれ、4匹もとびっくり!今では親より大きくなり、小さなネズミをとったりしています。 宮田恵美さん方(一関)

**かわいいペット大募集!**  
①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。

なが い はやて  
永井颯ちゃん(千厩)  
18年12月11日生まれ  
パパ禎頭さん/ママ智恵さん  
『おかあさんといっしょ』の歌と踊りにはまっ  
てま〜す♪



さとう ののか  
佐藤希香ちゃん(一関)  
20年2月5日生まれ  
パパ瞬さん/ママ可奈さん  
「家族みんなで祝った誕生日、のりまきがおいしかったね!元気で優しい子に育ってね」



いさご わのむ  
砂金和花ちゃん(一関)  
20年3月3日生まれ  
パパ秀典さん/ママ宏美さん  
「ひな祭りに生まれた和花♡もうすぐ1歳です  
ね」



キッズ写真館

1歳から4歳ぐらまでの子どもたちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 ☎021-8501(住所不要)またhishokoho@city.ichinoseki.iwate.jpまで。(受け付け順に掲載しています)